

事務事業名		農業経営塾運営事業		目標設定日	平成29年3月1日
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	部・局	経済部
	政策	03	農林業の振興	課・室	農政課
	施策	04	担い手の確保と経営安定化	係	農政係
予算体系	会計	一般会計		内線電話	250
	款	6款	農林水産業費	実施計画	
	項	1項	農業費	計上	
	目	2目	農業総務費	実施期間	
				平成29年度	～ 平成33年度

目指す姿	対象（誰のために）	担い手農業者	意図（どのような状態にしたいのか）	次世代を担う優れた経営感覚を身に付け、経営安定と雇用創出を図る。
	現状・課題	農業者の高齢化、後継者不足、遊休荒廃地の増加等が急速に進んでいる。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	次世代を担う優れた経営感覚を備えた農業者の育成を図るため。		
事務事業概要	基幹産業である農業の更なる発展をめざし、企業経営の感覚を身に付けた「新たな担い手」を育成するため、（仮称）「信州なかの農業経営塾」を運営する。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	一般講座		4回	
	公開講座		1回	
	異業種交流会		1回	

事務イン 事業プ ット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		
補正予算		円			—
合計		円	0	0	535,000
決算（見込）額 A		円			—
財源内訳	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
H29は予算額	一般財源	円	0	0	535,000
正規職員数		人			0.25
人件費 B		円	0	0	1,651,750
総事業費 A+B		円	0	0	2,186,750
市民1人当たりコスト		円	0	0	50

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
受講者（定員30名）の法人化		増加	目標	人	人	人	1	人
			成果	人	人	人	—	
成果指標と目標値を設定した理由			目標					
			成果				—	

法人化を促すことで、農業経営の安定化、雇用の創出が図れるため。

平成29年度の 実施方針	重点的に実施	活動量	増やす	コスト	上げる	成果	上げる
	基幹産業である農業の更なる発展をめざし、企業経営の感覚を身に付けた「新たな担い手」を育成する。						

